

| | | | | |
|---|---|-------------------|-------|----|
| 授業科目 | | 対象学科・専攻 | 年次 | 期別 |
| 社会福祉 Social Welfare | | 児童教育学科 幼児教育学専攻 | 1年次 | 前期 |
| 講義・演習・実技・ 実習・実験 | 単位数 | 卒業認定 | 担当教員 | |
| 講義 | 2 | 必修 | 梅田 美穂 | |
| 概要 | | | | |
| 社会福祉の歴史的背景から現在に至るまでの社会福祉制度を理解し、現在社会において多様化している社会福祉ニーズや、社会福祉事業所等での現状と課題を学ぶ。 | | | | |
| 到達目標 | | | | |
| (1) 社会福祉の概念と理念について説明することができる。 (2) 社会福祉の歴史的変遷について説明することができる。 (3) 社会福祉の法律、制度や機関・施設の役割について主体的に考えることができる。 (4) 支援を必要とする対象者に行なうサービスについて理解することができる。 | | | | |
| 授業内容とすすめ方 | | | | |
| 1 社会福祉とは ―オリエンテーション― 2 社会福祉の基礎概念 3 社会福祉をとりまく現状 4 社会福祉の歴史（戦前、戦後） 5 社会福祉の仕組みと運営 6 社会福祉の援助 7 資源（サービス）の種類 8 社会福祉の機関と施設 9 社会保障・公的扶助 10 障害者福祉制度 11 障害福祉施設から見た社会福祉 12 社会福祉の仕事について 13 地域福祉とこれからの課題（権利擁護他） 14 社会福祉に関わる人びと 15 これからの社会福祉 | | | | |
| テキストおよび 参 考 文 献 | テキスト：配付資料 参考文献：松原康雄 坏洋一 金子充 編「社会福祉（基本保育シリーズ④）」 中央法規 その他の参考書はその都度紹介します。 | | | |
| メ ッ セ ー ジ な ど | 毎回資料を配布しますので、ファイル等に保管し毎回持参することが望ましい。 保育士証：必修科目 | | | |

| ループリック評価を用いた成績評価 | | | | | | |
|--|--------------------------|-----------------------|------------------------------|---------------|-------------------------------|------|
| 到達目標 | 優 | 良 | 可 | 不可 | 評価手段 | 評価比率 |
| (1) 社会福祉の概念と理念について説明することができる。 | ほぼ完璧に説明できる。 | 大きな間違いがなく、説明できる。 | 間違いはいくつかあるが、説明できる。 | 説明できない。 | 授業への取り組み・グループ討議への参加(関心・意欲・態度) | 20% |
| (2) 社会福祉の歴史的変遷について説明することができる。 | ほぼ完璧に説明できる。 | 大きな間違いがなく、説明できる。 | 間違いはいくつかあるが、説明できる。 | 説明できない。 | レポート(思考力・判断力・表現力) | 20% |
| (3) 社会福祉の法律、制度や機関・施設の役割について、主体的に考えることができる。 | 正しく認識し、ほぼ完璧に自分の考えを述べている。 | 大きな誤りがなく、自分の考えを述べている。 | 間違いはいくつかあるが、最低限の自分の考えを述べている。 | 自分の考えを述べていない。 | 定期試験(知識・理解) | 30% |
| (4) 支援を必要とする対象者に行なうサービスについて理解することができる。 | ほぼ完璧に理解できている。 | 大きな間違いがなく、理解できている。 | 間違いはいくつかあるが、理解しようとしている。 | 理解できていない。 | | 30% |